

京都府立大学大学院生命環境科学研究科応用生命科学専攻
教員募集要項

令和7年5月30日
京都府立大学大学院生命環境科学研究科
研究科長 古田 裕三

このたび、京都府立大学大学院生命環境科学研究科応用生命科学専攻では教員を募集することになりましたので、下記より応募いただきますようお願い致します。

記

1. 募集概要

本研究科応用生命科学専攻では、人類が直面しているさまざまな生命科学分野の課題に取り組み、人類福祉の向上と地球環境保全のための新技術の開発を目的とした研究と教育を行っています。その中で、植物育種学専門種目では、植物育種学、持続的な農業に資する主要穀物を含む栽培植物の遺伝的改良等についての教育と研究の充実をはかってきました。このたび、植物育種学専門種目の教育・研究を担当していただける教員を募集します。

2. 職名および人員：教授 1名

3. 所属：応用生命科学専攻（兼担：農学食科学部 農学生命科学科）

4. 専門分野：植物育種学専門種目

5. 担当科目

大学院：[博士後期課程] 植物育種学特別研究（分担）、植物育種学特別演習（分担）
[博士前期課程] 植物遺伝育種学特論、植物育種学演習（分担）、植物育種学実験（分担）など
学 部：植物育種学、生物統計学、農学原論（分担）、生物学実験および同実験法（分担）、新入生ゼミナール、農学生命科学基礎実験・実習Ⅰ（分担）、農学生命科学専門実験Ⅱ（分担）、専攻科目演習（分担）、専攻科目実験（分担）、卒業論文（分担）など

6. 応募要件（以下のすべてに該当すること）

- 1) 当該専門種目での教育・研究に必要な植物育種学、特に主要な食用作物を主体とした栽培植物を対象に、遺伝学やゲノム科学に基づく遺伝的改良に関する該博な知識とこの分野における優れた研究業績を持ち、当該分野で独創的な研究を展開する能力を有する者
- 2) 大学院応用生命科学専攻および農学生命科学科の理念と目標を理解し、教育、研究、大学運営、地域貢献活動、高大連携等に対して意欲を有すること
- 3) 外部からの資金（競争的資金）の調達および研究成果の発信に積極的であること

- 4) 博士の学位を有すること
- 5) 大学院博士前・後期課程の教育・研究指導ができること
- 6) 産学官（公）連携の活動に対して積極的であること
- 7) 農学食科学部附属農場（精華農場）を有効に利用し、新しい研究展開および技術開発を行う意欲を有すること

7. 着任時期：令和8年4月1日（予定）

8. 応募書類（A4 縦おき、横書き）

1) 履歴書

- (1) 写真貼付（縦4cm×横3cm）、氏名（ふりがな）、生年月日、現住所、連絡先住所、電話番号、e-mail アドレス、高等学校卒業以降の学歴ならびに職歴、資格・賞罰
- (2) 学会活動（所属学会名、役職名など）
- (3) 社会活動（嘱託、役員、委員の名称などとその在職期間）

2) 研究業績関連資料

- (1) 現在までの研究概要（2,000 字程度、研究業績目録番号を引用）
- (2) 研究業績目録

①原著論文、②博士学位論文、③総説・著書、④その他刊行物、⑤特許など、⑥外部からの研究費等の獲得状況

3) 主要論文（10 編以内）の別刷り各 5 部（コピー可）

4) 着任後の研究・教育に関する構想と抱負（2,000 字程度）

5) 本人について照会することのできる方 2 名の氏名と連絡先

なお、応募書類は返却しません。選考終了後、当方で責任をもって処分します。

9. 応募締切：令和7年8月27日（水）（必着）

10. 選考方法

選考委員会で審議選考し、専攻教授会、研究科教授会の議を経て候補者を決定いたします。なお、選考の過程で、すべての原著論文の別刷り（コピー可）の送付や、面接および教育・研究に関するプレゼンテーション等をお願いすることがありますが、その際の旅費等は自己負担となります。

11. 応募方法、送付先および問い合わせ先：

1) 応募方法

書留郵便または宅配便などの配達記録の残る方法に限ります。表に「教員応募書類（植物育種学）」と朱書きしてください。

2) 送付先

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

京都府立大学大学院生命環境科学研究科 応用生命科学専攻 植物育種学教員選考委員会

3) 問い合わせ先

京都府立大学大学院生命環境科学研究科 応用生命科学専攻
農学食科学部 農学生命科学科 主任 津下 誠治

e-mail: s_tsuge@kpu.ac.jp

- 1 2. 備考 京都府立大学では、男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を期待します。また、ライフイベント（出産・育児・介護など）の発生時に利用できる福利厚生制度を有しています。（参考ホームページ <https://sankaku.kpu.ac.jp>）